

愛宕中学校

避難所運営マニュアル

この避難所のある場所は、南海トラフ地震発災時における想定で、最大1m～2mの津波浸水が見込まれています。

津波のおそれがある場合は、**北舎屋上へ避難**し命を守ってください。
体育館は、1階建てのため、津波避難には適していません。

津波や地震の揺れがおさまった後、建物に被害がなく、避難所として使用できる場合は、このマニュアルに沿って、避難所開設に向けた準備を始めます。



★この避難所運営マニュアルは、万能ではありません。

災害の大きさ、避難の状況、時間の経過に応じて避難所の運営内容も変化するものと考えます。

揺れや津波から命を守った後、避難者の皆さんで、このマニュアルを参考に協力し、助け合い、安全に運営していきましょう。



江ノ口小学校区防災連合会

高知市

令和3年12月作成

愛宕中学校を避難所として 利用する時の地域の約束

日中、愛宕中学校では、大勢の生徒の皆さんが校内で、授業や部活動に励んでいます。この時に南海トラフ地震が発生したら、生徒の皆さんは、学校周辺の安全が確保されるまで下校できず、校内の安全な場所にとどまらざるを得ません。

避難所指定されている体育館や教室には、大勢の生徒の皆さんがいるため、全てのスペースをこのマニュアルどおりに使えないケースが、どうしても生じます。仮に、避難所スペースを全て使うためには、生徒の皆さんに、危険を冒して校外のほかの施設へ移動してもらうことになり、現実的ではありません。

そこで、愛宕中学校へ避難する、この地域の約束です。

生徒や教職員の皆さんと一緒にあって、助け合いながら災害を乗り越えていきましょう。

大規模災害時 愛宕中学校 避難所開設の対応

生徒がいる時

津波浸水

あり

なし

北舎の屋上へ津波から避難します。
津波がおさまったら、生徒や教職員と協議して
その時の状況に応じて、
使える部屋やスペースを決めます。

基本的に体育館を使用しますが、
生徒や教職員と協議して、その時の状況に応じて
使える部屋やスペースを決めます。

生徒がいない時

津波浸水

あり

なし

このマニュアルに従って
避難所の開設に向けた準備をします。

避難所開設に向けて

まず最初にやることは

避難所に集まっている人の中から

リーダー(お世話役)

を決めます。

- *リーダー(お世話役)は地域の方がないます。
- *事前に話し合っているリーダーの候補者が来れば交代することもできます。
- *学校管理者(教職員)は運営の協力を行います。

避難所開設に向けて

2番目にやることは

リーダーの指示で、

①避難所の安全点検を行います

(安全に使用ができるかを確認)

→安全確認が終了したのち

②受付準備をし、
避難者に協力・待
機の指示をします

③避難所の区割りを
します
(マニュアル参照)

避難所開設に向けて

3番目にやることは

- ①避難者の受付(カード記入)
- ②避難所への誘導
- ③避難所運営を行うために
リーダーの指示のもと**チーム編**
制と準備を行います

各チームの具体的役割内容

| | |
|----------|----------------------------|
| 受付チーム | 避難者の受付 |
| 誘導チーム | 避難者を居住スペースに誘導 |
| トイレチーム | トイレの設置、巡回確認 |
| 救護チーム | 救護スペース設置、疾病者把握、緊急搬送の要請 |
| 要配慮者チーム | 要配慮者をスペースへ誘導、共助でできる範囲で生活支援 |
| ペットチーム | ペットスペース設置、ペットを連れている避難者の把握 |
| 食料・物資チーム | 食料・飲料水の配給 |
| 情報伝達チーム | 避難者への情報伝達 |
| 総務チーム | 災害対策本部との連絡交信 |

【指示書】避難されてきた皆さんへ

避難者は 津波浸水あり：北舎の屋上
津波浸水なし：体育館前グラウンド で待機します。

- 待機場所の安全確認ができた上で、移動していただき、待機をお願いをしてください。傷病者や体調不良者がいる場合は別途対応が必要です（すでに施設内に避難している人がいる場合は、再度案内をしましょう）。
- 避難所の開設には、皆さん一人ひとりの協力が必要です。
- 皆さんで助け合って、必要な作業を分担し、避難所の開設を進めてください。
- 高知市では、一般避難所で受け入れた要配慮者のスクリーニングを、原則、市職員が行い、必要な場合には、福祉避難所などに移送します。
※要配慮者とは、高齢者、障害者、乳幼児など特に配慮を要する方のこと

これから避難所の開設を始めます。



1 マニュアルを取り出します。

中舎3階防災倉庫からマニュアルを取り出します。



2 リーダーと副リーダー（リーダーの補助役）を決めましょう。

リーダーも避難者の一人で、専門家ではありません。
避難者全員で助け合って、作業を進めます。

○リーダーになったあなたは・・・マニュアルを手に取り、「リーダーカード」を確認し指示を出してください。周囲の協力を募り、落ち着いて行動しましょう（事前に決めていたリーダー候補者が来れば交代することもできます）。

○副リーダーになったあなたは・・・リーダーの補助を行います。リーダーは本部で全体を統括する必要があるため、その間、リーダーと各チーム長をつなぎ、指示系統や情報伝達に混乱が生じないように常に情報、状況の共有を図ってください。

目次

避難所運営の流れ

1. 避難所を開設するための準備

- 1. 避難所を開設するための準備 **リーダーカード**
- 1-1 避難所の安全確認
- 1-2 受付の設置
- 1-3 避難所の区割り
- 1-4 トイレの確保

2. 避難者の受入れ

- 2. 避難者の受入れ **リーダーカード**
- 2-1 避難者の受付
- 2-2 居住スペースへの誘導
- 2-3 トイレの巡回確認
- 2-4 傷病者の把握・応急対応
- 2-5 要配慮者の把握・生活支援
- 2-6 ペットの受入れ
- 2-7 食料・物資の配給
- 2-8 被災者への情報伝達
- 2-9 災害対策本部との連絡

3. 避難所の運営

- 3. 避難所の運営
- 3-1 避難所運営委員会の設置
- 3-2 活動内容
- 3-3 避難所のルール

4. 基本情報

- 4. 基本情報